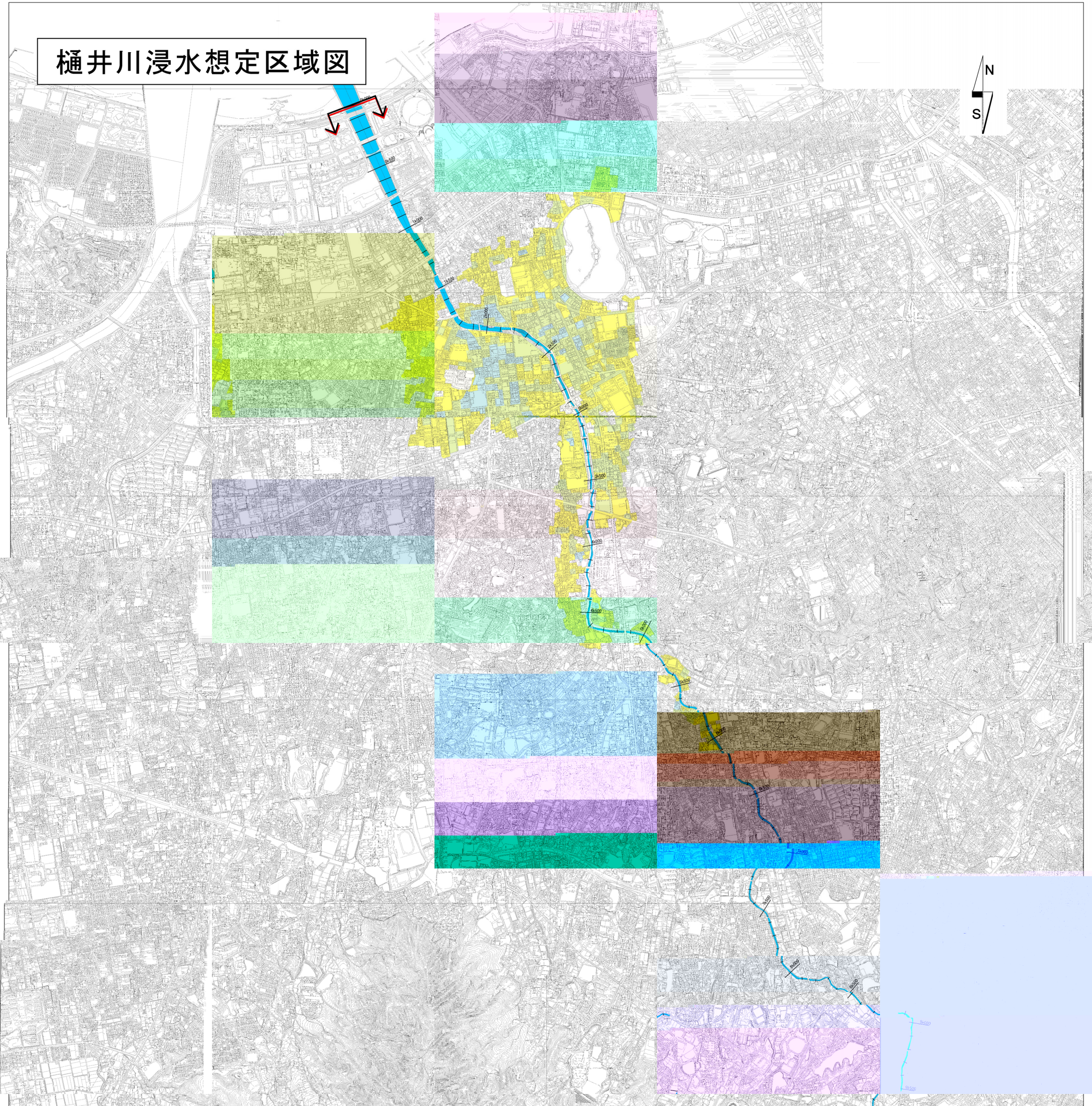


樋井川浸水想定区域図



凡 例
 浸水した場所に想定される水深
 (ランク別)

Yellow	0.5m未満の区域
Light Green	0.5~1.0m未満の区域
Light Blue	1.0~2.0m未満の区域
Dark Blue	2.0~5.0m未満の区域
Purple	5.0m以上の区域

浸水想定区域の指定の
 対象となる情報周知河川
 最管理区間

1. 説明文
 この図は、樋井川水系樋井川の水位情報周知区間について、浸水想定区域と当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。

この浸水想定区域等は、作成時点の樋井川における河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨である概ね70年に1回程度起こる大雨が降ったことにより、樋井川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

なお、このシミュレーションの実施に当たっては、支川の氾濫、想定を超える降雨、高潮、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	福岡県福岡県土整備事務所
(2) 指定年月日	平成 23年 6月 6日
(3) 指定の根拠となる法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
(4) 対象となる水位情報周知河川	樋井川水系樋井川(実施区間：試影橋横11k000mから海まで)
(5) 指定の前提となる計画降雨	樋井川流域【基準地点 田島橋上流】 の12時間雨量約256mm
(6) 関係市町村	福岡市

(7) その他の計算条件等

- ① 氾濫計算は、対象区域を50mメッシュに分割して、これを1単位として浸水水位を計算しており、また、河口より10.4km付近上流は、河道と氾濫区域を一体として100mごとに浸水水位を計算しています。
- ② 浸水想定区域や等深線は、氾濫計算結果から各計算メッシュ毎に想定浸水水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、1/2500の地形図上の地形、連続盛土工造物(道路や堤防など)を考慮して図化しています。

